

ふれあい つうしん

No.141

2023.3.24



社会福祉法人
板柳町社会福祉協議会



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字救援車「博愛号」が
配置となりました。

第23回板柳町社会福祉大会

第42回板柳町老人クラブ連合会福祉祭 開催される

「広げよう ふれあい心 福祉の和」をスローガンに、第23回板柳町社会福祉大会並びに第42回板柳町老人クラブ連合会福祉祭が、2月17日に多目的ホール「あぷる」において開催されました。

社会福祉協議会と老人クラブ連合会の三戸武会長が「すべての町民の為に福祉事業を継続したい」と挨拶しました。講演では社会福祉法人中泊町社会福祉協議会事務局次長下山功樹氏による「災害ボランティアセンターについて」お話をいただき、昨年8月の大河災害における中泊町の状況や社会福祉協議会に期待される役割などをお話頂きました。

最後は「弘大囃子組」によるアトラクションが行われ、ねぶた囃子や登山囃子、りんご灯まつり囃子が演奏され、盛会のうちに終わりました。

表彰された方々は次の通りです。

第23回板柳町社会福祉大会

【表彰状】

板柳町行政連絡員協議会	古川 弘志
板柳町民生員児童委員協議会	葛西ハルエ
板柳町老人クラブ連合会	上原 信子
板柳町シルバー人材センター	大沢 博
板柳町身体障害者福祉会	中村栄野進
板柳町母子寡婦福祉会	成田 ツイ
板柳町赤十字奉仕団	会津 秀子

【感謝状】

大善寺	大屋俊考
-----	------



中泊町社会福祉協議会事務局長 下山功樹氏



表彰の様子

第42回板柳町老人クラブ連合会福祉祭

【95歳】

牡丹森	明老会	成田 みつ	日 新	延寿会	館山 正義
東雲町	東雲会	鈴木 栄子	文京町	福寿会	山田さきゑ

【90歳】

牡丹森	明老会	阿部 マチ	牡丹森	明老会	伊藤 愛子
日 新	延寿会	館山 トシ	五幾形	楽寿会	長内 早苗
五幾形	楽寿会	長内きくゑ	小 幡	福寿会	野宮 ユリ
滝 舘	ひまわり会	小野キヌエ	滝 舘	ひまわり会	北畠 キワ
栄 町	寿栄会	佐藤 進	実 町	福寿会	松山 セツ

【80歳夫婦】

日 新	延寿会	三戸 武・玲子	小 幡	福寿会	野宮 幸三・ナリ
-----	-----	---------	-----	-----	----------

【功労賞】

いたや町	一柳会	竹内 悅子	日 新	延寿会	佐藤 京子
小 幡	福寿会	野宮新太郎	東雲町	東雲会	荒井 隆
実 町	福寿会	工藤 ミチ			

災害ボランティアの設置・運営等に関する協定を締結

板柳町と当会との間で2月22日、「災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結しました。この協定を締結したことで、災害ボランティアセンターを設置する際の町と当会との役割が明確化され、いざ災害が発生したときにスムーズに設置・運営することが期待されます。調印式で成田誠町長は「大雨や台風はいつ来るかわからない。協定締結は、災害に強い町づくりへ大きな後押しとなる」、三戸社協会長は「行政と社協が連携を強化し災害に対して『オール板柳』で取り組めるものと確信している」とそれぞれ期待を述べました。

青森県においても2021年2022年と2年連続で災害救助法が適用となっており、当町においてもいつどんな災害が起こるかわからない状況です。当会では、行政や町民のみなさんと一緒に、「オール板柳」で災害に備える町づくりの実現を目指します。



令和4年度
社会福祉功労者
厚生労働大臣表彰状受賞
板柳町行政連絡員協議会

赤い羽根共同募金の活動に長年にわたりご協力を下さいましたことに対し、板柳町行政連絡員協議会（小田桐良一会長）が令和4年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。令和5年1月23日、青森県において行われた表彰状伝達式に小田桐会長が出席し、表彰状を受け取りました。

小田桐会長は「これまでやってきたことが評価され嬉しい。これからも積極的に協力していきたい」と決意を述べました。

弘前警察署より感謝状が贈呈される

一月三十一日、弘前警察署管内における令和四年警察協力功労者感謝状贈呈式が弘前市内のホテルにおいて行われました。交通安全や防犯活動などに貢献した二十七団体二十個人を警察協力功労者として表彰したものです。

この度当会も感謝状が贈呈されることとなり、三戸武会長が出席し感謝状を受け取りました。これを機に警察署との連携をより強固なものとし、これからも特殊詐欺被害防止の啓発や、高齢者等の見守り活動に力を入れていきます。



感謝状を受け取る三戸会長

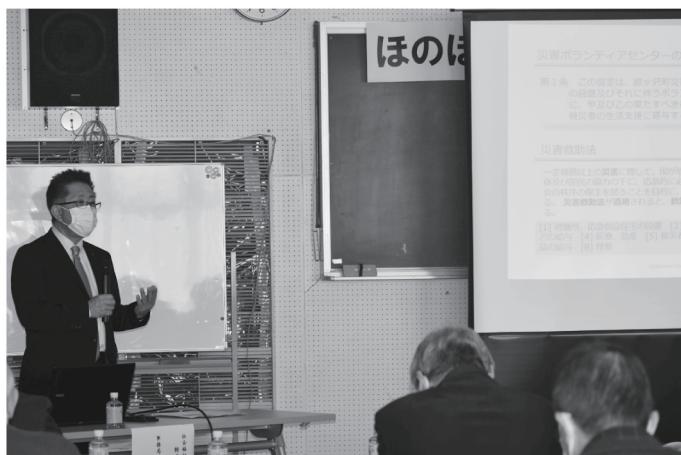
令和4年度 ほのぼのコミュニティ21推進事業 研修会

去る2月14日15日の二日に分け収集人数を分散し、公民館視聴覚室において「ほのぼのコミュニティ21推進事業研修会を開催しました。2日間で約100名の方々が研修会へ参加してくださいました。8月の大雨で板柳町でも避難指示がでたこともあり、テーマを災害時の行動についてとし研修会を開催しました。

14日は防災士竹浪大輔氏による「自宅避難と自助」と題し講演をしていただきました。

15日は鰺ヶ沢町社協事務局長井上雅哉氏による「発災三日後からの被災者支援の軌跡」と題し講演をしていただきました。

実際にその時にならないと分からないことが多いですが、今自分にできる最大限の備えは何かと考えて行動することが大切だと改めて感じる研修会となりました。



鰺ヶ沢町社協事務局長 井上雅哉氏



防災士 竹浪大輔氏

救うを託されている。あなたとともに。

～赤十字会員加入・活動資金へのご協力をお願いします。～

これまでの皆さまからのあたたかいお気持ちには、心より感謝申し上げます。

ご承知のことと思いますが、日本赤十字社は、「救うを託されている」団体です。

皆さまが赤十字に託していただいた思いは、災害・紛争・感染症で失われるいのちを守り、その苦痛を限りなく軽減するための活動のほか、地域や教育現場における平時からの防災・減災の知識・技術の普及促進や公的機関・他団体と連携した地域での講習普及等による地域のレジリエンス（回復力）の強化など、日本赤十字社が国内外で取り組み活動を通じてその思いを届けています。

こうした活動を継続できることは、すべて、地域の皆さまから寄せられる会費や寄付金によるご支援によるものであります。

日本赤十字社青森県支部では、赤十字活動のことを、もっと多くの地域の皆さんに知っていただくよう努力し、心から賛同を得られることを切に願っています。

今年も「赤十字会員増強・活動資金増収運動」がはじまります。

赤十字会員加入・活動資金の訪問募集へのご理解と、皆さまからのあたたかいご支援を心よりお待ちしています。

【お問い合わせ先】 〒030-0861 青森市長島1丁目3番1号
日本赤十字社青森県支部 総課 会員係
TEL 017-722-2011

日本赤十字社青森県支部 板柳町分区
TEL 0172-72-1161

令和4年度 赤い羽根共同募金実績

令和5年2月28日現在

◆毎戸募金	1,891,430円
◆学校募金	8,450円
◆職域募金	24,171円
◆街頭募金	16,451円
◆その他(ピンバッジ含)	46,500円

合計 2,027,362円

令和4年度赤い羽根共同募金運動が10月1日より全国一斉に行われております。オリジナルピンバッジ募金につきましてもご協力ありがとうございました。

コロナ禍で色々制限される中ではありましたが、多くの方に支えられ募金活動を行うことが出来ました。

皆様のご理解ご協力、本当にありがとうございました。

実習に来る前は、社会福祉協議会についての知識が少なく不安な気持ちもありましたが、実習を通して、社会福祉協議会では地域の身近な相談窓口として、住民一人ひとりに合わせた支援を行っていること、またふれあいデイやふれあい昼食会など地域住民の豊かな暮らしを目指し、多くの地域活動を行っていることを学びました。

今回の実習で学んだ福祉に関する知識や、地域の方々との関わりを活かして、人の心に寄り添った支援ができる社会福祉士を目指したいと思います。

社協会費にご協力 ありがとうございました

総額

2,094,900円

◆普通会費	1,783,900円
◆特別会費	300,000円
◆賛助会費	11,000円

会員の皆さんのご理解とご協力が、地域福祉活動を推進していくための貴重な財源となっております。



青森県立保健大学社会福祉学科二年生の近江美咲さんが当会で二週間の実習を行いました。以下近江さんのコメントです。

実習を終えて



ふれあいデイの参加者とパシャリ



善意の窓

- 津軽加工株式会社りんごジュース50本
- BAFORA会10,000円
- 板柳地区更生保護女性会5,000円
- 古川仕出し店6,000円

- 板柳町建築組合 組合長 藤田友和5,000円

- 匿名43,000円
(敬称略受付順)

※令和4年10月～令和5年2月まで



津軽加工株式会社(左)



板柳町建築組合 藤田組合長(右)

令和5年度 広域法律相談所

弁護士による法律相談所です

【居住市町村以外の相談所でも利用できます】

◆受付申込 板柳町社会福祉協議会 ☎72-1161

※予約が必要です。

◆時 間 10:00～12:30 (1件当たり30分)

◆開催日・相談会場は下記のとおり

開 催 日	相 談 会 場
令和5年 4月21日(金)	平川市 尾上地域福祉センター
令和5年 5月19日(金)	大鰐町 総合福祉センター
令和5年 6月16日(金)	藤崎町 常盤老人福祉センター
令和5年 7月21日(金)	西目屋村 社会福祉協議会
令和5年 8月18日(金)	平川市 碇ヶ関地域福祉センター
令和5年 9月15日(金)	藤崎町 藤崎老人福祉センター
令和5年10月20日(金)	板柳町 板柳町公民館
令和5年11月17日(金)	大鰐町 総合福祉センター
令和5年12月15日(金)	田舎館村 ディサービスセンター
令和6年 1月19日(金)	板柳町 板柳町公民館
令和6年 2月16日(金)	平川市 平川市役所第2庁舎

今回紹介する社協職員は、
事務局の三上さんです。

氏名：三上尚子

役職：事務局 次長

趣味：撮りためたドラマを一気見すること

一言：令和4年4月に、地域包括支援センターから社協事務局に異動となりました。今までとは全く違う業務で、毎日四苦八苦しています。早くなれるようにながんばりたいと思います。みなさん、宜しくお願いします。



社会福祉法人 板柳町社会福祉協議会

〒038-3661 北津軽郡板柳町大字福野田字実田11の7 TEL(0172) 72-1161 FAX(0172) 72-1170
ホームページ: <http://www.itayanagishakyo.or.jp> 印刷:株久保田印刷 TEL 0172-72-1212/FAX 0172-72-1213